

第3回学会大会

期日 平成8年6月22日（土）
会場 常磐大学

パネルディスカッション

「いじめ問題を掘り下げる ー改めて学校、教師の取り組みを考えるー」

パネリスト 諸富 祥彦 千葉大学助教授
峯川 一義 東京都立教育研究所統括指導主事
飯塚 和夫 出島村立志士庫小学校教頭

自由研究発表1

個を生かし、自ら学ぶ意欲を育てる学習の工夫

ー複数の教科における「課題設定学習」とイメージの地図の効果的な組合せを求めてー

○古屋田 明良 国立科学博物館
○平澤 真澄 千代田町立下稻吉小学校
大楽 宇子 千代田町立下稻吉小学校
倉持 久美子 千代田町立下稻吉小学校

子供に科学の目を育成するために

ー古河市子供科学教育振興事業の取り組みー

○関口 明 古河市教育委員会
古河市教育研究会理科研究部代表
○長浜 良美 県立結城養護学校
○関口 澄子 古河市立古河第一中学校
○濱野 聖一 古河市立古河第二中学校
○勝 文雄 古河市立古河第三中学校

自由研究発表2

明るく楽しい学校生活の実現を目指して

ーいじめ撲滅のために、生徒指導主事として、どのように取り組んだかー

○名淵 政義 常北町立常北中学校

生き生きとした学級集団づくりを目指して

ーグループエンカウンターの手法を用いた実践ー

○広原 高志 石岡市立国府中学校

自由研究発表 3

異年齢集団による学校行事の実践

中川 毅 美野里町立堅倉小学校

勤労体験学習に関する実践的考察
－高等学校における実践を通して－

森山 賢一 常磐大学

自ら学ぶ力を育てる数学科指導の在り方
－ティームティーチングによる支援と評価の工夫を通して－

○小池 浩一 水戸市立第一中学校
梶山 肇 水戸市立第一中学校